※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　学デジタルアート科

教科	学デジタルアート	科目	(学)ＤＴＭ表現	単位数	１単位	年次	１・２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自分のイメージを音で表現するための技能を身に付け、創造力を育みましょう。
・事象を音に切り取る主体性と想像力を養いましょう。
・表現には様々な視点があることに気づき自分の表現で発信する力を高めましょう。
・最終課題として取り組む楽曲は、音楽用ＣＤ－Ｒに保存して形に残せる作品作りを目指します。

２　学習の到達目標

観点	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
到達目標	・音楽制作ソフトウェア（シーケンサー）へのメロディー・リズム・コードの入力方法を理解している。（知識） ・音楽表現をするために必要な基礎知識を理解している。（知識） ・音楽著作権に関する基礎知識を理解することができる。（知識） ・楽器ごとの音色の違いをふまえたアンサンブル曲の作成をする技能を身に付け、工夫して表している。（技能）	・メロディー・リズム・コードについて試行錯誤しながら表現を工夫しようとしている。 ・音楽の基礎知識を生かして試行錯誤しながら表現を工夫しようとしている。	音楽や音楽文化に関心を持ち、ＤＴＭの学習に主体的に取り組もうとしている。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・ＤＴＭを構成しているハードウェア・ソフトウェア、並びに基礎的な音楽理論を理解し、音楽表現を行う技能を身に付けている。（知識）（技能） ・商標や著作権について理解している。（知識） ・創意工夫を生かしたオリジナル曲を創作して音楽表現している。（技能）	メロディー・リズム・コードについて知覚したり考察したりし、表現意図を持ち、創意工夫して表している。	楽曲創作や音楽表現に関心を持ち、ＤＴＭの学習に主体的に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知・技(a)	思(b)	主(c)
前期・後期のいずれか半期	メロディー入力	・既存の曲の入力 ・音楽制作アプリの使い方について	a：音楽制作アプリへのメロディーの入力方法を身に付けている。(技) ソフトの全般的な操作方法を理解している。（知）	・提出物 ・観察 ・音楽データの聴取 ・ワークシート		
	効果音づくり	・身近にある音の再現方法について	b: 具体音の再現において、音を形づくっている要素を知覚したり考察したりし、自己のイメージを持ってどのように表すかについて創意工夫している。		・提出物 ・観察 ・音楽データの聴取 ・ワークシート	
	商標・著作権学習	・音を取り扱う際のルールについて	a：商標や著作権について理解している。（知）	・ワークシート ・観察		

※令和４年度以降入学生用

	サウンドロゴ制作	・サウンドロゴ制作について	b:サウンドロゴ制作において、自己のサウンドイメージを持ってどのように表すかについて創意工夫している。 c: サウンドロゴでの表現に関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。		・提出物 ・観察 ・音楽データの聴取 ・ワークシート	・観察 ・提出物
	様々な楽器の奏法・データ化	・ギター・ベース・ドラム等の楽器の特徴について。 ・各楽器の奏法や特徴を生かした打ち込み（演奏データ化）について	a：各楽器の奏法や特徴について理解している。（知） a：各楽器の奏法や特徴を生かして音楽制作アプリへの演奏データ入力方法を身に付けている。（技）	・提出物 ・観察 ・音楽データの聴取 ・ワークシート		
	作曲・アレンジ	・音階について ・予め設定したコード進行の中でのオリジナル楽曲の創作について ・和音の役割について ・各楽器のアンサンブルを活かしたアレンジについて	a：音階・和音・アンサンブルについて理解している。（知） a：音階・和音・アンサンブルに関する知識を生かしての音楽制作アプリへの演奏データ入力方法を身に付けている。（技） b:オリジナル楽曲を制作し、アレンジするにあたり、創意工夫している。 c:楽曲制作やアレンジに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。	・提出物 ・観察 ・音楽データの聴取 ・ワークシート	・提出物 ・観察 ・音楽データの聴取	・提出物 ・観察 ・音楽データの聴取

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度